DPI 女性障害者ネットワーク新実態調査報告書完成学習会 in 京都

私たちが性暴力被害者への支援に もとめていることって？

◆ 学 習 会 趣 旨 ◆

「性暴力被害者ワンストップ相談支援センター」が私たち障害女性にとってアクセスしやすい身近な相談窓口になってほしい。性暴力被害者支援への「障害者の視点」を取り入れた支援を呼びかけたい。そして障害当事者によるピア相談が普及する機会となるように期待を込めて開催します。
お話の中で、それぞれに気づきがあったら嬉しいです。

3/23 土
13:30～16:30
（受付開始 13:00）

同志社大学 新町キャンパス 新創館

◆◆ 報 告 者 （予定） ◆◆

- ✶ 井上摩耶子（ウィメンズカウンセリング京都・京都 SARA）
  「男女共同参画」と「健常・障害者共同参画」を求めて
- ✶ 周藤由美子（ウィメンズカウンセリング京都・京都 SARA）
  「障害のある女性が相談しやすくなるために～京都 SARA の取り組みの現状～」
- ✶ 岡山祐美（日本自立生活センター ピアサポーター）「望まない異性介助」
- ✶ 香田晴子（日本自立生活センター代表・京都 SARA 支援員）
  村田恵子（DPI 女性障害者ネットワークメンバー・京都頸髄損傷者連絡会会長・京都SARA 支援員）
  トークセッション「私たちが性暴力被害者支援に関わって感じていること」
- ✶ 森本京華（20代の女性障害者の方）「初めて知った私の性」
- ✶ DPI 女性障害者ネットワークメンバー

【参加費】 無料
【定　員】 ８０名
【申　込】 必要（会場参加：事前申込み制）
※手話通訳が必要な方は3/13までに下記へご連絡ください。
※YouTube リアルタイム配信有り（申込まれた方へ URL お送りします）

【参加申し込み・お問い合わせ先】
障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会女性部会（担当：香田・村田）
連絡先（村田）：090-8886-9377　miyabi-Kyotojapan@docomo.ne.jp
FAX（JCIL）：075-671-8418

【主催】DPI 女性障害者ネットワーク
【共催】障害者権利条約の批准と完全実施をめざす京都実行委員会女性部会・ウィメンズカウンセリング京都・日本自立生活センター・京都頸髄損傷者連絡会